

目次

第1章 総論

第2章 地域における自殺対策

第3章 職場における自殺対策

第4章 学校の場合における自殺対策～児童・生徒の SOS の出し方に関する教育～

第5章 精神保健医療福祉サービスの場合における自殺対策

第6章 自死遺族への支援

第7章 若者の自殺対策

第8章 福祉の場合における自殺対策

第9章 自殺総合対策に資する調査研究の推進

第10章 自殺対策に関わる人材養成と資質の向上

第11章 社会全体のリスクを低下させる

資料 市町村自殺対策計画策定の手引き

上記にもあります通り、日本の自殺に関することがほぼ網羅されています。内容についても成り立ちから現在に至るまでの経過が書かれているため、それぞれの分野について興味のある一般の方でも入りやすい形となっています。また、実際に「市町村自殺対策計画」に携わっている方が抱く疑問や悩みについて Q&A 形式で書かれており、読み手の視線に立ったものとなっています。

例えば、「Q 先進諸国の中で日本の自殺率が高い理由を教えてください。」という答えに窮する質問に対して、A (アンサー) では、自殺率の国際比較だけではなく、気分障害の国際比較、宗教的背景の違い、社会経済的要因、自殺対策基本法や社会経済的対策との関連など多岐にわたる考察が図表込みで述べられています。

この一冊で日本の自殺及びその対策について非常に幅広く知ることができます。興味のある方は是非ご一読ください。

参考文献

本橋豊編著、『Q&A 自殺対策計画策定ハンドブック』、2018、ぎょうせい発行

北海道精神保健協会、「心の健康 特集 北海道の自殺対策の取組」、2018、第141号

厚生労働省、「市町村自殺対策計画策定の手引～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」、2017

【3】お知らせ.....

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で行っています。

月曜から金曜日 9:00～21:00

土曜日祝日（12月29日～1月3日を除く） 10:00～16:00

Tel : 0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇ HP・携帯版 HP をご覧ください

北海道地域自殺対策推進センターの HP を開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。

パソコン HP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm>

また、携帯電話で見ることができる携帯版 HP も開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

携帯 HP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm>

【4】編集後記.....

今年も残りわずかとなりました。エルニーニョ現象の影響もあり、暖冬だと聞いていましたが、やはり北海道の冬は厳しいものですね。暖房のお世話になっております。

さて、皆様にとっての今年はいかがだったでしょうか。

山口氏の TOKIO 脱退、サッカーワールドカップの決勝リーグ進出、大谷氏のメジャーリーグ新人王、将棋界では藤井氏の活躍が話題となりました。

私にとって一番印象に残っていることはやはり北海道胆振東部地震です。

私の地域では幸い揺れの影響は小さく、むしろその後の二日間に渡る停電、断水による影響が大きかったように思います。私の家には防災グッズが一切なく、明かりを点けられるものも、ラジオも、食料もありませんでした。停電・断水期間中は 12 時間睡眠、食事は 1 食でスナックだけ、トイレは極力我慢と命の危険を感じる期間でした。身近で当たり前の存在（ライフライン）の大切さを再確認させられる良い機会となりました。あれがもし冬に来ていたらどうなっていたらと不安に思います。

来年は元号も変わり変化の多い年となりそうです。心機一転、実りの多い一年となることを願います。

いつもご愛読ありがとうございます。

次号 Vol.115 は、2019 年 1 月末に配信予定です。

お問い合わせ先

北海道立精神保健福祉センター
札幌市白石区本通 16 丁目北 6 番 34 号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>

Mail hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp